



# 財政あれこれ

平成2年度の  
決算状況

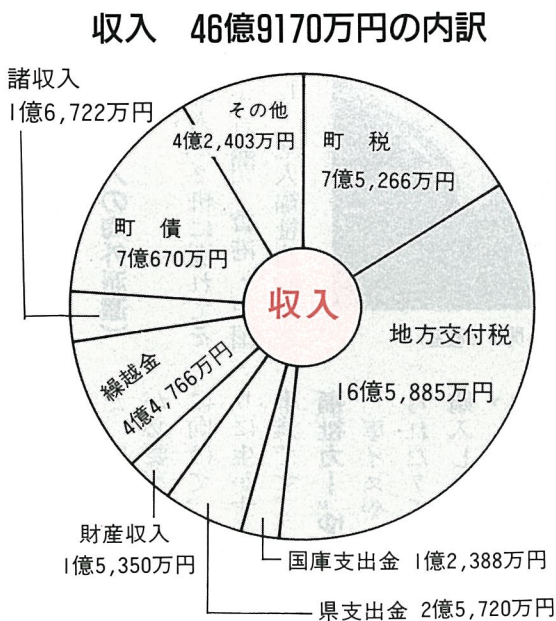


## 21世紀の町づくりへ向かって44億円の大型決算

12月の町議会で平成2年度の決算が承認されました。一般会計は、収入が46億9170万円で支出が43億847万円となり、差引3億323万円が平成3年度に繰越されました。これを平成2年度末の町の総世帯数(3217戸)で割って、一般家庭の家計簿に置き換えてみると一世帯あたりの収入が145万円、支出が136万円となる計算になり、9万円を次年度の生活に充てることができることとなります。この収入と支出の状況をみなさんに知っていただくために、2年度決算の概要をお知らせします。

### 収入 町税・地方交付税伸びる

町税は、譲渡所得による個人町民税の伸びなどにより、前年度に比べて11・8%増加の7億5266万円となりま



した。

また、地方交付税(所得税などの国税の一定割合が地方公共団体へ交付されるもの)は、ふるさと創生1億円事業の継続版としての地域づくり推進事業費が1億1239万円盛り込まれたことや、運動公園建設事業費の増加に伴って6000万円増額されたことなどにより、前年度に比べて18・6%増加の16億5885万円となりました。

### 支出 前年度を更に上回る建設投資

建設投資額は、大幅な伸びを示した前年度を更に6.4%上回る16億8063万円に達し支出総額に占める割合も前年度の33・7%から38・3%に上昇しました。このうち特にビックプロジェクトとして昭和63年度から着工した光スポーツ公園の公園施設整備に約8億2000万円を投入しま

した。

また、道路、土地改良、生活雑排水路などの生活基盤整備についても、積極的に充実を図りました。

なお、金額的には決して多くはありませんが、他の市町村にないようなユニークな事業を実施しましたので、次に紹介します。

町税の内訳	金額
町民税	4億560万円
固定資産税	2億8,818万円
軽自動車税	1,315万円
たばこ税	4,465万円
鉱産税	108万円